

生ごみ減量化に取り組もう

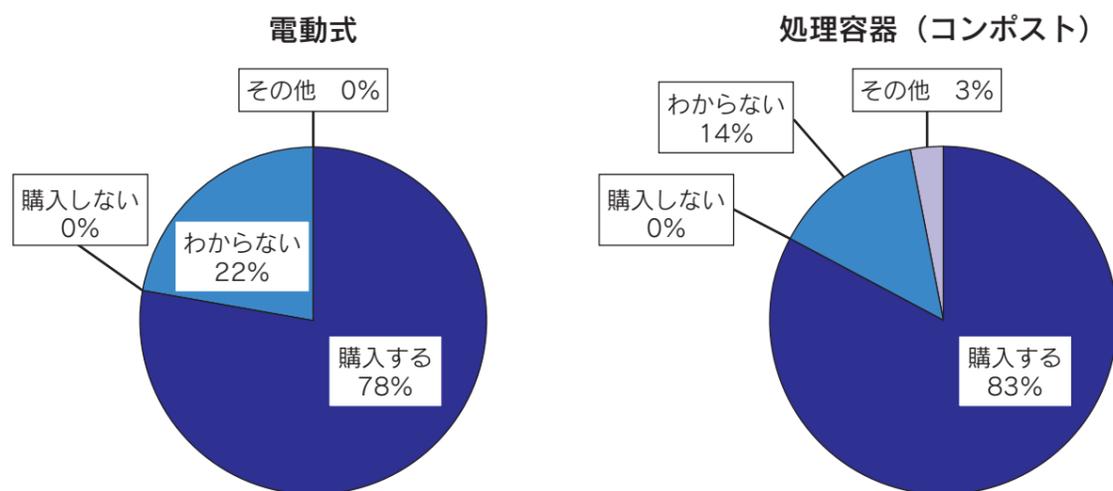
# 生ごみ処理機使用実態アンケート

調査結果の内容を報告します②

この「生ごみ処理機使用実態アンケート」は、原村が行なう生ごみ減量化等推進事業補助金を利用して生ごみ処理機等を購入した方を対象に、使用状況等を調査し、生ごみの減量効果を検証して、今後のごみ減量施策の参考にすために行ったアンケート調査です。  
みなさんも利用者の意見を参考にして、家庭での生ごみ減量に取り組んでみてください。

現在処理機等を利用されている方にお聞きしました。

Q.「処理機等が壊れた場合、再度購入しますか？（補助金利用で購入後、5年経過すれば再度補助金を利用できます）」



上記の問いで、購入すると回答した方（電動式処理機78%、コンポスト83%）に、再度購入する理由をお聞きしました。（下記は理由の一部抜粋です）

電動式処理機を利用中の方	コンポストを利用中の方
<ul style="list-style-type: none"> <li>・便利だから</li> <li>・生ごみの量が乾燥させることで減ってよい</li> <li>・生ごみの減量化になる</li> <li>・臭いが無いため</li> <li>・台所が清潔になる</li> <li>・生ごみは全量処理し、庭に戻して自然へのリサイクルが図れるから</li> <li>・処理が速い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみを活用できるから</li> <li>・ごみ減量化につながり損はない。庭の土が肥えて便利</li> <li>・環境問題に関心がある</li> <li>・ごみの減量に協力できる</li> <li>・燃えるごみをあまり出したくない</li> <li>・自分で作った堆肥が庭で役立つことに喜びを感じている</li> <li>・自然に還るものは自然に還るのが一番良い</li> </ul>

今年度より、諏訪南清掃センターの管理運営経費の負担割合が、人口割から実績割に変更となりました。ごみ処理量実績割の導入については、「諏訪南ごみ減量推進会議」からの提言を受けて、茅野市、富士見町、原村の3市町村で構成する「広域ごみ処理協議会」で確認された事項ですが、これにより、ごみ減量の成果が直接自治体の予算に反映されるようになり、ごみ減量のより一層の推進を図る目的もあります。

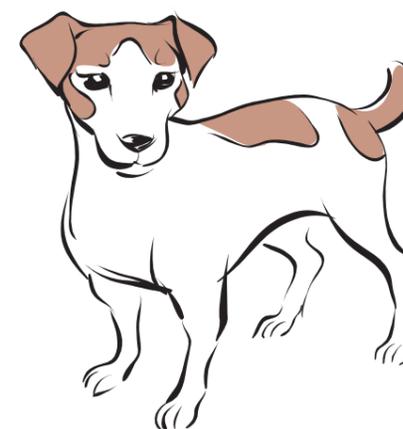
**みなさんも是非、生ごみの減量に取り組んでみてください。**

お問い合わせ先 建設水道課 環境係 電話 79-7933

# やめよう犬の放し飼い!

ワンちゃんも大事な家族の一員です。  
人に迷惑がかからないよう、ルールを守って飼いましょう。

- 犬はつなぐか、オリの中で飼いましょう。
- 散歩の時は引き綱を付け、必ずウンチの後始末をしましょう。
- 捨て犬は絶対やめましょう。
- 登録と年1回の狂犬病予防注射を受けさせましょう。



お問い合わせ先  
長野県諏訪保健福祉事務所  
乳肉・動物衛生係  
電話 57-2929



●表紙写真/原保育所に地震体験車が来園し、年長と年中の園児が地震体験車へ乗りました。園児たちは、「最初は楽しかったけど、こわかった」と、興奮した様子でした。また、年少の園児たちは希望者だけ乗っていました。乗らなかった園児たちは、心配そうに地震体験車を見つめていました。

## CONTENTS

■やめよう犬の放し飼い!	2
■生ごみ処理機使用実態アンケート②	3
■原っ子保健だより	4-5
■くらしの情報	6-9
■行政情報	10-11
■保健・福祉の掲示板	12
■くらしのガイド	13
■はらむらとびっくす	14-15
■はじめまして1才6ヶ月です	16

\*\* 今回のアンケートの中の「子どもの健康について気になること」の項目で、保護者の方から「肥満」「視力」「成長期の食事」という声が多く聞かれました。そこで今回は、【肥満】について特集します。その他については今後の原っ子保健だよりで取り上げていく予定です。\*\*\*



### 子どもの肥満

## 子どもの肥満は、この30年間で約3倍に増加！！

子どもの肥満の多くは、幼児期に発症していると言われています。  
子どもの頃、肥満だった人の7割以上が大人で肥満を持ち越すことが多いです。

心あたりはありませんか？

### 肥満の要因

- 【遺伝】：家族に肥満傾向の人が多い
- 【家庭環境】：食事量・油ものが多い：過食 食事時間が不規則 夜食・間食・偏食・個食など
- 【社会環境】：豊食 運動不足（車に乗る機会が多い） 外遊びの習慣が少ない
- 【学校生活】：早食い 休み時間体を動かさない 体力不足・・・など

生活習慣の基本の3本柱は ①食事 ②運動 ③休養



### 家族で取り組みましょう

- ☆食事時間は規則正しく ☆間食はしない
  - ☆家族全員で和食中心の献立を多く食べる（魚 豆腐 緑黄色野菜などを使う）
  - ☆味付けはうす味で、量が多くカロリーの低い食品を選ぶ
  - ☆よく噛んで食べる（テレビを見ながら食べない 最低30回よくかみましょう）
  - ☆身のまわりの家事手伝いを毎日1つは実行しましょう
- （いきなり激しい運動は長続きしない）…など

☆はやね・はやおき・あさごはんが基本☆

\*\*\* 健康な心やからだを維持するために、規則正しい生活習慣を \*\*\*

# 原っ子保健だより



アンケートのご協力ありがとうございました

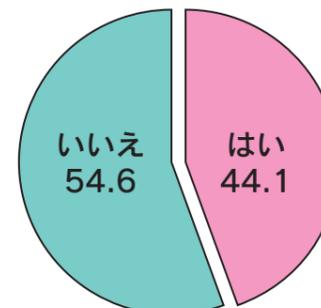
平成22年8月 原っ子保健委員会

原村の子どもの健康について考える「原っ子保健委員会」が発足し、おかげさまで早10年を迎えました。そこで、昨年度は保育園、小学校、中学校の保護者の皆様にご協力をいただき「原っ子保健委員会をご存じか？」また「子どもの健康について気になること」等、今後の活動にさらに役立てたいと考えアンケートを取らせてもらいました。遅くなりましたが、その結果がまとまりましたので、お礼を兼ね報告させていただきます。



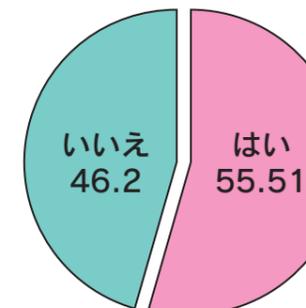
残念!原っ子保健委員会を知っている方は半数以下でした…。

### 原っ子保健委員会を知っていますか



保育園では、3割、小中学校では、半数以上の方が知っていました。まだまだですね!

### 「原っ子保健だより」を読んだことがありますか

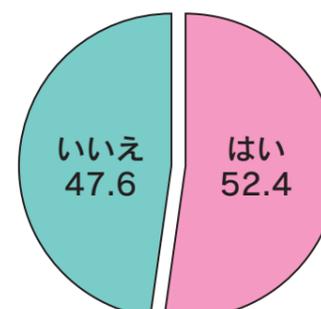


半数以上の方が読んでいます! 次回「原っ子保健だより」は、広報はら10月号の予定です。

### 半数以上が毎月8のつく日を【歯の日】と認識!!

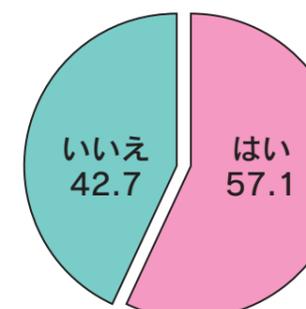


### 毎月「8」のつく日は何の日?



「歯の日」を知っている方は半数以上でした。特に、保育園で認識している方が多く、逆に中学校は少なかったです。

### 歯の健康について意識したことがある



6割弱の方が意識しています! 大きな成果です。

\* 歯について取り組み3年目になりました。アンケート結果では、有線放送や「広報はら」とおして歯の健康について意識したことがある方が、57.1%と半数を超えており、とても励みになりました。今後も毎月8のつく「歯の日」を足掛かりに、さらにむし歯予防や口腔衛生など歯の健康について力を入れていきたいと思っています。

